

事務事業調書

平成26年度

事業No	457	課	土地改良課	係	農地整備係	起案者	岡田俊信
						決裁者	兒玉太郎
事務事業名	土地改良施設維持管理事業				事業種別	施設管理	

1 事業概要

総合計画体系	5 活力にみちた環境づくり 1 農業 1 農業 1 生産基盤 2 基盤整備の推進			予算科目(会計)		一般会計	
				予算科目(款・項・目)		30-5-30	
				総合計画以外の計画			
				関連する総合計画の施策			
				性質区分	市の内部事務事業		
根拠法令	無						
法定受託事務	無						
公約・議会答弁	無						
陳情・市民要望	無						
実施方法	全部委託		委託先	民間企業, その他(地元住民)			
実施期間	開始	平成14年度		経過	12年目	終了	期間
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	流域の農業者が			~になる	大雨による農地の湛水被害を受けにくくなる。	
事務事業の内容	大雨による農地のたん水被害を防止するために、県営土地改良事業（たん水防除事業）により鹿乗川排水機場（平成14年築）と東端排水機場（平成17年築）及びその施設に通じる導水路整備を行いました。これら施設の機能を保つため維持管理業務を実施するものです。						
改善・対策の履歴	平成21年度 鹿乗川排水機場のポンプや発電機など機械設備についてオーバーホールを実施しました。 平成22年度 鹿乗川除塵設備が故障H23修理予定 平成23年度 鹿乗川除塵設備・ポンプ修理 平成25年度 鹿乗川除塵設備故障により修理						

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	23,501	19,791	24,011	20,102	30,667
財源計	19,721	17,271	21,491	17,582	28,147
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	3,670	3,055	4,000	4,000
	市債	0	0	0	0
	その他()	14,986	13,245	16,628	22,594
	一般財源	1,065	971	863	1,553
受益者負担金	14,986	13,245	16,628	12,346	22,594
職員人件費 (従事職員数)	3,780 (0.60)	2,520 (0.40)	2,520 (0.40)	2,520 (0.40)	2,520 (0.40)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	排水機運転	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	農地のたん水被害(1式)	活動の総事業費 (千円)	14,255	11,977	12,015	
			活動にかかるコスト (千円)	14,255.00	11,977.00	12,015.00	
活動2	活動名 (活動内容)	導水路・排水路草刈委託業務	見込	2.00	2.00	2.00	2.00
			実績	2.00	2.00	2.00	
	指標名 (単位)	夏期、秋期の草刈(回)	活動の総事業費 (千円)	7,075	6,251	6,529	
			活動にかかるコスト (千円)	3,537.50	3,125.50	3,264.50	
活動3	活動名 (活動内容)	施設の維持管理業務	見込	110.00	110.00	110.00	110.00
			実績	102.00	108.00	111.00	
	指標名 (単位)	排水機場の日常点検を地元運転手に依頼(1回/週)	活動の総事業費 (千円)	2,171	1,563	1,558	
			活動にかかるコスト (千円)	21.28	14.47	14.04	

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1	ポンプ運転回数/設定内水位到達回数(%)			目標	100.00	100.00	100.00	100.00
				実績	100.00	100.00	100.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	
	たん水被害による苦情(回)			目標	0.00	0.00	0.00	0.00
成果2				実績	0.00	0.00	0.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	

5 成果1、2以外の成果

成果	・農地のたん水被害の防止をはじめ、市街地の浸水被害の軽減にも役立ちました。 ・地元住民が主になっているため、きめ細やかな維持管理がなされています。 ・草刈業務を業者でなく地元町内会へ委託しているので、経費節減とともに住民の施設への関心が深まりました。
----	---

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	・電動機ポンプとディーゼルエンジンポンプを効率よく切替えて運転を行いました。 ・鹿乗川排水機場は、平成14年にポンプ排水能力を増強(15t/s→20t/s)しましたが、この施設までの排水路が一部拡大されていないので、計画水量が流れず、更新した施設の最大限の効果を発揮できていません。
成果	・点検等の維持管理により、機械設備、電気設備等の故障にも迅速に対応できたため、大雨時に大きな支障が生じることなくポンプが稼働し、排水機能を果たしました。 ・運転依頼した地元住民が、排水機場の監視役となり、施設へのいたずらの防止に努めて頂きました。 ・排水路に投棄されたごみや粗大な廃棄物が、排水機場で引き揚げられ、これら廃棄物処理に経費を要しました。 ・施設までの排水路が下流部から順次整備され、徐々に効果を発揮し始めています。

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
排水路にごみや粗大な廃棄物を投棄されると施設故障の原因及び処理経費の増大につながるため、地元・職員による監視強化に努めます。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	防災に重要な役割を果たすこの施設は、緊急時に必ず稼働することが必須条件です。適正な稼働のために、日常点検、定期点検、更新時期等を定めた維持管理計画を検討して、施設を大事に管理していきます。また現在のポンプ排水能力に合致していない未改修部分の排水路施設の早期改修を県へ働きかけます。